

KOBELCO



GENERATION 10

HYBRID

CONCEPT BOOK

A person is seen from behind, climbing a dark, jagged rock formation. They are wearing a teal and black jacket and a black backpack with the word 'HYBRID' written vertically in white. The person is holding a climbing tool in their right hand. The background shows a bright sky with the sun low on the horizon, creating a silhouette effect on the climber. The overall scene is dramatic and emphasizes outdoor adventure.

真のハイブリッドを切り拓く。



2006年。世界で初めてハイブリッドショベルの開発に成功してから、コベルコは独自のハイブリッド技術を磨き続けてきました。そして、2016年。SKシリーズ10型の特長である高耐久に加え、圧倒的な低燃費と生産性を達成したSK200H-10/SK210HLC-10を開発しました。これまで切り拓いてきたハイブリッド技術に加え、リチウムイオンバッテリーの採用、発電電動機の大型化、旋回駆動の完全電動化を実現。ハイブリッドを知るコベルコは先駆者として、真のハイブリッドショベルの進むべき道を切り拓いていきます。



SK200H-10

革新を続けるコベルコ。



今や建設機械業界でも、環境負荷の低減が当たり前の時代です。コベルコは、2006年に同クラス従来機に比べて約40%燃費を低減させた、ハイブリッドショベルの第1号機を発表した後、2009年12月にハイブリッドショベル「SK80H」として販売を開始。このSK80Hは地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞したほか、国土交通省「低炭素型建設機械」第1号にも認定されました。2012年には「低燃費のコベルコ」の評価を不動のものにした20tクラスのSK200H-9をリリース。そして今回、これまでのハイブリッド機の常識を覆す“真ハイブリッド”の真骨頂、SK200H-10を開発。コベルコの革新は、この先も終わりを迎えることはありません。

2006年春

従来機比で約40%の燃費低減をした
世界初のハイブリッドショベルを開発



SK80H

2009年12月

SK80Hとして発売開始



SK200H-9

2012年

低燃費のコベルコを不動にした
SK200H-9を発売

2016年

最高レベルの低燃費性能と作業量の両立を誇る
SK200H-10を開発



SK200H-10

**小さな燃料で、
大きな作業量。**





整地や掘削、解体そして基礎工事など、さまざまな現場で省エネと業務の効率化が課題となっています。

コベルコは、新たに開発したハイブリッドシステムと新油圧システムによって、低燃費と高効率を両立しました。

新たに採用したリチウムイオンバッテリーや高出力の発電電動機などにより従来ハイブリッド機に比べて、すべてのモードで生産量のアップを実現。

特にSモードでは従来機に比べ10%以上の生産量向上を達成しました。

もちろん燃費性能も従来標準機と比べて、16.7%低減と大幅に向上しています。

これまで建設機械業界にはなかった、先進技術を駆使しています。

実際に低燃費だけではない、大きな作業量まで追求したSK200H-10は、ハイブリッドショベルの概念を一変させるでしょう。

■ 作業量 従来ハイブリッド機(SK200H-9)比

約 **10.4%** UP

約 **16.7%** 低減

■ 燃費 従来標準機(SK200-9)比

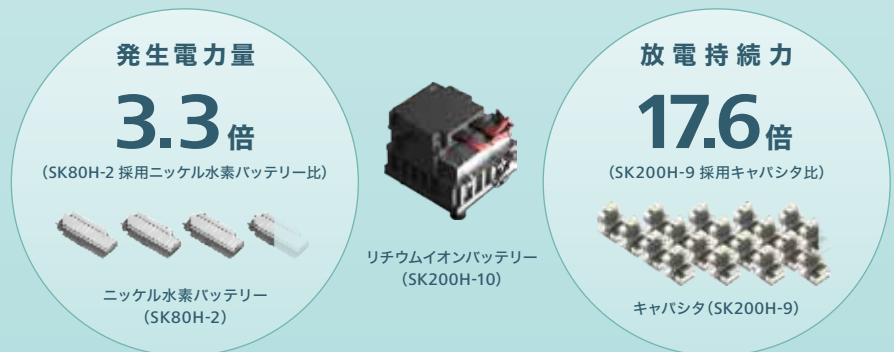


もっと、スタミナがある電気を。



コンパクトで軽量、さらに放電持続力があり、発生電力量も高い。
大容量のリチウムイオンバッテリーは、
今回採用したハイブリッド技術の中でも特に軸となる革新技術です。
これまで業界内で、実用化は時期尚早と言われていました。
コベルコは、実用化に向けて
実際の稼働状況を想定したテストを何度も実施、
課題をひとつずつクリアし、初めて建設機械に実用化しました。
リチウムイオンバッテリーは、小型ながら大容量の電気を持続的に
放電できる為、エンジンの負荷を持続的に大きくアシストできます。
そのため、エンジン出力を継続的に抑えることが可能となり、
従来のハイブリッドではなし得なかった、
生産量と燃費性能の向上を達成しています。

■ 持続的かつパワフルなリチウムイオンバッテリー



※上記は機器の仕様値であり、実際の作業時の値、燃費とは異なります。

もっと、パワフルなアシストを。





いかに作業能力を上げるか。

ハイブリッドショベルの大きな課題に対してコベルコは、

5tクラスショベルエンジンと同等の

25kWの出力を誇る大型発電電動機を採用。

ハイブリッドではない従来機と同等の作業能力を確保しました。

掘削と旋回の高負荷稼働時、

リチウムイオンバッテリーに蓄電した豊富な電気により、

発電電動機をモータとして使い、

エンジンをアシストすることで燃費消費量を大きく削減。

低負荷稼働時には、エンジン動力を発電電動機の発電に使用し、

その電力をリチウムイオンバッテリーに蓄電。

これにより、20tクラスでトップレベルの出力と低燃費を両立します。

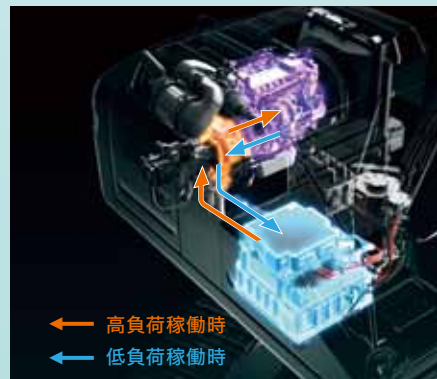
最 大

25kW

アシスト

(高負荷稼働時)

5tクラスショベルの
エンジンと同等の出力



← 高負荷稼働時

← 低負荷稼働時



もっと、操作を意のままに。



オペレーターが意のままに、思い通りに操作できること。
生産性を高めるためには、燃費性能や出力性能を
高めることはもちろん、操作性も重要です。
コベルコは、旋回電動モータを搭載し、
旋回機能を油圧から完全に独立させました。
それにより、旋回しながらの複合操作時に、
特にスムーズな操作性を実感していただけます。
また、油圧同等のなめらかな旋回操作性を生むチューニングも
徹底してこだわって実現しました。
コベルコのハイブリッドショベルだからこそ
実現できた革新的なシステムは、
オペレーターに意のままの操作性を提供します。

■ 電動モータで滑らかな旋回を実現



これがハイブリッドシステムの“真”基準。



“真のハイブリッド”の時代へ。

進化したコベルコ独自のハイブリッドシステムが、新たな道を切り拓きました。

大容量の蓄電を可能とするリチウムイオンバッテリー。

クラストップレベルの電動機出力を誇る発電電動機。

ハイブリッド独自の高い複合操作性を実現する旋回電動モータ。

これらの新技術によって、エンジンの負荷を大きく軽減しながら

圧倒的なパワーと低燃費を高次元で両立します。

ハイブリッドは、新次元のステージへ。

コベルコのハイブリッドは、自ら打ち立てた

ハイブリッドの基準を大きく超えていきます。

進化した真のハイブリッドシステムが、

これからのスタンダードとなるでしょう。



- 運転席から離れる場合はアタッチメントを接地させるなどの適切な措置を施してください（掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです）。
- 製品写真にはオプション装備品が含まれています。
- 本カタログで使用される標章「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。また、当社商品名、サービス名およびロゴマークは、コベルコ建機株式会社の商標または登録商標です。その他の会社名やロゴマーク、商品名、サービス名は、各社の商標、登録商標もしくは商号です。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積込み用および掘削用）運転技能講習」の修了証が必要です。詳しくは最寄りの営業所かコベルコ教習所へお問い合わせください。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社/〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 ☎03-5789-2111

東日本コベルコ建機(株)〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17 ☎047-328-7111

北海道支社 ☎011-788-2382 北東北支社 ☎019-637-0444

南東北支社 ☎0223-24-1141 南関東支社 ☎047-328-2322

北関東支社 ☎048-794-3323 信越支社 ☎025-259-3711

西日本コベルコ建機(株)〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46番地の1 ☎06-6414-2100

中部支社 ☎052-603-1201 関西支社 ☎06-6414-2108

中四国支社 ☎082-810-3660 九州支社 ☎092-410-3030

■お問い合わせは……

SK200H-10-CO-101-161210NF

